

NEWS RELEASE

No.12- 2

2012年5月9日

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

2010年度本科通信講座の成績優秀者を表彰

2010年度本科通信講座（5クラス編成）の最終成績が2月に判明し、各クラスの成績上位10%以内に入った78名を成績優秀者として表彰した（各クラスの成績優秀者は後掲）。2010年度本科通信講座の終了時の登録者数は913名、修了者数は790名で修了率は86.5%であった。（前年は87.2%）

例年は、最終カリキュラムであるスクーリングを翌年6月～8月に開講しているが、今期は東日本大震災の影響や夏場の電力事情を考慮し、時期を9月～12月に変更したため最終成績判定がこの時期となった。また、震災対応で自身のクラスのスクーリングに参加出来ない受講生がいたため、全受講生が参加出来るよう、別枠で補講クラスを組み込むこととした。

本科通信講座は、損害保険の基本的・体系的な知識の習得を目的としており、レポート課題8科目の提出とスクーリング（6科目の講義と試験、ワークショップ）への出席が修了要件となる。

今期のスクーリングでは、講義と試験以外のプログラムとして、新たに、ワークショップを取り入れた。これは、本科講座の締め括りとなるこの機会に、日常業務から離れて、大きな視点で自身の仕事や業界の現実を見つめ直すことや、同業他社の新人の価値観等を知り、お互い切磋琢磨して新たな気づきを得ること、更にそれぞれの業務や学習の継続に励んでもらいたいという期待を込めて、検討、実施したものである。

受講生の中には被災者もおり、震災対応に尽力しながら、レポート課題に打ち込まねばならず、学習時間の確保は大変だったと思われるが、被災地域の多くの受講生も修了認定を得ている。

全過程終了後のアンケートには、「日常業務に追われる中で実務に特化した考え方になっていたため、そもそも保険とはという全体観を見直す良い機会となった。」「若手のうちに保険の根幹を知ることができるこの講義は、今後の保険業界を支えるうえでも重要なものと思う。ここで身に付けた知識をもとに、業界を活性化できるよう業務に邁進していきたい。」、等の感想が寄せられた。またワークショップに関しても、「他社の方と意見を交

換する機会は滅多にないので大変貴重な体験ができた。」、「保険会社としてのミッションを考えることで仕事に対する意識を原点に戻すことができた。」、「日々の業務の中で忘れがちな原点（人の役に立つことが自分の喜び）を再認識することができ、他社の多様な職種の方々と接することによって視野が広がった。」、「普段は実務に追われるなか、新しい保険会社を作るというテーマで商品、対象となる顧客層、市場を戦略的に設定していくことは新鮮であった。」等、受講生には好評であった。

損保総研は、本科通信講座がより有益な学習機会となるよう更に教育品質の向上を努めていく。

【スクーリング・ワークショップについて】

メンバー構成は1会場約80名、1チーム6~8名の各社混成とし、講師は損保経営の現況や現場の状況に詳しい学者や損保実務家の方々を起用、受講生と年次の近い損保各社人事部の方々にファシリテーターとして運営に協力願った。

討議テーマは、「皆さんにとって代理店とは?」、「新しい保険会社をつくる」等で、約4時間、途中で軽食を囲みながら懇親も交え、それぞれのテーマについて議論を重ね、プレゼンテーションを行った。ビジネスパートナーである「代理店」をテーマにしたクラスでは、現状の分析から、最後に「自分は明日から何ができるか?」という課題を個々にまとめあげた。「新しい保険会社」のテーマを取り上げたクラスでは経営理念や戦略、ビジネスモデル、マーケット、販売チャネル、システム、人材等の側面から新たな発想でビジネスプランと独自の会社名を考え、その会社のコンセプトや主力商品の提案を行った。日頃、目の前の業務に追われがちな受講生からは、サービス強化や収益改善にフォーカスした奇抜なプレゼンテーションもあり、思考の柔軟性に繋がったと感じられる場面も見られた。

講師は各チームのプレゼンテーションに対し、損保業界の歴史や海外での事例などを踏まえて、わかりやすいアドバイスのコメントを発信した。スクーリングを終えて、それぞれの職場に戻る受講生に長年この業界に携わってきた先輩としてのエールを送り、受講生も入社以前の損保業界の歴史や講師の体験談などに、熱心に耳を傾けていた。

【2010年度本科通信講座の受講スケジュールおよび受講科目】

クラス	レポート指導期間	スクーリング
A組	2010年7月~2011年3月	2011年9月13日~14日
B組	2010年8月~2011年4月	2011年10月11日~12日
C組	2010年8月~2011年4月	2011年10月17日~18日
D組	2010年9月~2011年5月	2011年11月14日~15日
E組	2010年9月~2011年5月	2011年11月21日~22日
震災対応クラス	—	2011年12月12日~13日

*震災対応クラス：所属クラスのスクーリング日程に参加できない受講生を対象

レポート科目：保険総論、保険契約法、保険業法、海上保険論、リスクマネジメント、
損害保険市場論、再保険論、事故対応実務の基礎

スクーリング科目：（東京での講義と試験・一部 CD-ROM による講義有）
金融の基礎知識、火災保険論、自動車保険論、新種保険論、
損害保険会計
コンプライアンス（特別講義）、ERM の基礎（特別講義）

ワークショップ：全クラス合計約 883 名が参加

※ 成績優秀者の公表につきましては、「掲載日を損保各社にあらかじめ連絡する」ということで了承を得ております。記事として掲載頂ける場合は、掲載予定の日付を tanaka@sonposoken.or.jpまでご連絡頂きたく、大変お手数ではございますがよろしくお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2-9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

教育研修部 田中 敬子 TEL 03-3255-5512

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。